

ひめだ高宏ニュース

日本共産党 和歌山市会議員

No.972

13.8.13

アツつづつ、ギラギラ太陽が

私の携帯電話の天気予報のおひさまマークが、真っ赤なギラギラ模様になってくることに気づきました。甲府市や高知の四万十市では40度を超えたとか。和歌山市でも過去最高気温を超える38.5度を記録したそうです。くわくわくも熱中症に注意です。

あったはずの里道は「リニア」

参議院選挙投票日前に塩屋と鶴立の女性後援会で日本共産党の実績や政策の話をしてもらったあとで、鶴立から秋葉山に登る道を整備してほしいとの話があり、塩屋と鶴立の2名の方

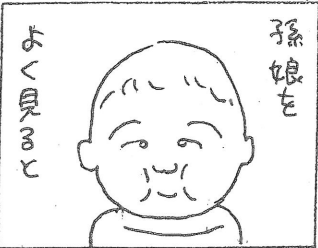
と現地を見に行きました。あたりとも子どもさんが小さいときには、その道を通って秋葉山に登ったことがあるとのことでした。その登り口は、塩屋からも鶴立からも登れる両地区の

境界線がある所からとの話ですが、すぐに見つかりませんでした。7月で草が繁っていたからか、近所人が通ったことがないからわかりません。付近の方に話を聞きましたが、もうひとつハッキリしたことがわかりませんでした。その登り口について、つい先日、鶴立の別の方が近所の方から、「もともと里道があったはずだが、なくなっているようだ。市ではどのような管理をしているのか」と質問されたので調べてほしいと、私、ひめだに話がありました。里道の管理は市に初管で

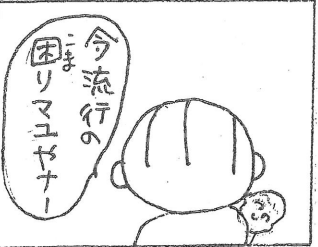
アツの人の人々

<755>

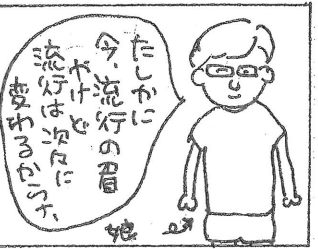
孫娘を



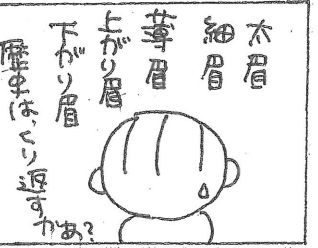
おひさま



今流行の困リマニヤナー



今流行の音、おひさま、おひさま、おひさま



おひさま、おひさま、おひさま

課を担当する道路部長に調査を申し入れました。

水が上がった。物価が上がっているのに受け取る生活費が減らされ、しかも来年4月から消費税が8%になったのでは、やっ

ていけないという声があがっています。全国で1万人の「不服審査請求」をしようと呼びかけがあり、和歌山でも取り組んでいきたいと思っています。

介護保険の「改革案」が来年度から始まりま

す。現在の問題点、改善して欲しいところなどを1月9日に聞き、改善を求める運動の一助にしたいと思っています。

8月1日からは、「生活保護の基準」が、和歌山市の標準3人世帯で4.5%（今後3年間で最大10%）の引き下げが行

社会保険の「改革」のあり方を議論していた「社会保障制度改革国民会議」が最終報告を発表しました。医療・介護・年金・子育てなどいずれも私たちの現在と将来のくらしにかかわる重要な問題です。これから政府は法制度の改革に着手することとなりますが、国民の側は手をこまねいて見ているだけではだめだと思

います。

ふじい健太郎 前県議員

こんにちは 日本共産党の ふじい健太郎 です。 (その380)

社会保障の改革求めて

社会保険の「改革」のあり方を議論していた「社会保障制度改革国民会議」が最終報告を発表しました。医療・介護・年金・子育てなどいずれも私たちの現在と将来のくらしにかかわる重要な問題です。これから政府は法制度の改革に着手することとなりますが、国民の側は手をこまねいて見ているだけではだめだと思



ふじい健太郎 前県議員

アメリカ主導のTPPが日本の米農家を破綻させる。参加を撤回せよ

米の国は米国
潰すは米国
TPP



俵米太郎

日本共産党カクサン部 HPより 俵米太郎

こんにちは 日本共産党

「ブラック企業」一掃
過酷な労働環境で働かせる「ブラック企業」の一掃が重要な政治課題になっています。「労働時間が長すぎる」「サービス残業をやめてほしい」

と若者たちが切実に訴えている長時間労働の規制強化がどうしても必要です。ところが政府と財界は、裁量労働制の拡大や、労働時間規制の適用外制度の導入で、残業代を払わない長時間タダ働きを国づくりをめざしています。

「365日24時間死ぬまで働け」「水は「ワタミ」の企業理念です。ここに入社した26歳の女性社員が月140時間を超える残業で疲れはて、自ら命をたつ悲しい出来事がありました。人間を死ぬまで働かせる消耗品扱いは絶対に変えなければなりません。政府や財界は国連の長時間労働を規制する勧告を実行せよ!!

子どもに原発・核兵器のない社会を

第20回 サマー・ピース・祭り 8月25日(日)
10時～12時ごろ
紀三井寺田地自治会館 公園

魚つかみ、すくいとり大会
よさこい踊り、カー君の腹話術
フリーマーケットや11「サー」もあります。スーパースポーツもいも。

参加費 魚つかみ 前売 500円券 魚5匹つき
すくいのみ必要 当日 300円券 魚1匹つき
希望者には魚をその場で塩焼きにします!!

主催 日本共産党市南後援会 参加券の申しこみは、各後援会 託は私、ひめたまで。

国が8月から生活保護基準の引き下げを強行したことに、全国生活と健康を守る会連合会の安形義弘会長は、8月1日付けの生活と健康を守る新聞で、「生活保護利用者のみなさん審査請求で引き下げ阻止を」と訴えています。

安形会長は、審査請求を呼びかけた理由を以下の3点あげています。①制度が

全国生活と健康 生活保護基準引き下げで審査請求を呼びかけ

残暑お見舞い申し上げます。このたびは、原水爆禁止世界大会への募金をありがとうございました。おかげさまで、無事参加することができました。今回は爆心地にも行きました。ここでは68年前、5000度以上の熱で全てが焼かれ人間も蒸発してしまった、そしてそのまま2mの盛り土をしているだけという話を聞きました。断層が見えるところでは、お茶わんや湯飲みなどの生活用品がそのまま埋まっているのが見え、一瞬にしてこの世から消し去られてしまった方々の無念さが地下からにじみ出て、二度とこの様なことのないようにと訴えているように感じました。声なき声を受け止め、非人道的な核兵器をなくすためにできることを続けていこうと決意を新たにしました。ありがとうございました。市会議員 松坂美知子

原水爆禁止世界大会
松坂みち子市議から
ハガキ